

3かわってきた人々の暮らし

(3 かわってきた暮らし) 9時間完了 教科書 (p. 82~p. 93) 副読本 (p. 53~p. 58)

① 古い道具と昔の暮らし

・絵や写真を見て、昔の暮らしや年表の作り方を教科書で学び、古い道具や豊橋の様子については副読本で調べる。

指導計画

	東京書籍「新しい社会」	副読本「かがやく豊橋」	
	本時の学習	○おもな学習活動 ・内容 ●おもな学習活動 ・内容 ◇指導上の留意点	
つかむ	①②古い道具について聞いてみよう p. 82-p. 85 (2時間)	○身のまわりにある古い道具さがしをする。 ・ランプ ・洗濯板とたらい ・昔のアイロン など ○古い道具について、よく知る人に話を聞く。 ・どのようにして使っていたのか ○古い道具について、わかったことや感じたことを話し合う。 ・道具の名前 ・いつごろ使われたものなのか ・どんなことに使われたか ・材料は何か ・どんな色か ・さわった感じはどうか	<単元の学習課題> 「なぜ、道具の変化が暮らしを変えたのでしょうか。」 ●身のまわりにある古い道具さがしをする。 ・学校の郷土資料室で ・自分の家や祖父母の家で ・副読本P. 53-P. 57をみて ●自分が興味をもった道具について取材計画を立てさせる。 ・副読本P. 53-P. 57 ・「民俗資料収蔵室」の見学 ・よく知る人に話を聞く ◇教科書P. 84を参考に調べ方を押さえる。 ◇昔の道具ばかりでなく、「今便利な道具の昔は？」という観点で調べさせてもよい。 ●自分が興味をもった道具について、地域のお年寄りに取材し、まとめる。 ・昔の道具の使い方 ・今ある便利な道具の昔 ・その道具が作られたことによる暮らしの変化 ◇教科書P. 85を参考に、聞き取りの観点を事前に明らかにしておく。
	③④古い道具を体けんする p. 86-p. 87 (2時間)	○古い道具の使い方について説明を聞く。 ・洗濯板の使い方 ○古い道具を使ってみる。 ・洗濯板を使って、自分の靴下やハンカチなどを洗う。 ○古い道具を使ってわかったことや感じたことを話し合い、学習問題を立てる。 ・昔と今の洗濯の違い ・洗濯板で洗濯をしていたころの暮らしの様子	●取材したことや教科書で調べたことをもとに、古い道具を体験する。 ◇古い道具の不便さだけでなく、その道具の工夫や良さに着目できるように配慮する。 ●体験してわかったことや感じたことを発表する。 ◇その時代にくらしていた人々の願いを想像させながら、話し合わせる。

	<p>⑤昔のくらしの様子</p> <p>p. 88-p. 89 (1時間)</p>	<p>○絵を見てわかったことをノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家のつくり ・着ているもの ・使っている道具 ・仕事の様子 ・遊びの様子 など <p>○昔のくらしと今のくらしの違いを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこがどのように違うか。 ・くらしの様子が違う原因は何か。 ・わからないことや、もっと知りたいことは何か。 	
調べる	<p>⑥⑦はくぶつ館で昔のくらしをしらべる</p> <p>p. 90-p. 91 (2時間)</p>	<p>○博物館を見学して、昔のくらしを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔の家のつくり ・使われていた道具 ・くらしの様子 など <p>○見学してわかったことを道具メモにまとめる。</p> <p>(道具メモの内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道具の名前 ・使い方 ・工夫 ・いつごろ使われていたか ・調べた場所 ・聞いた人 	<p>●「民俗資料収蔵室」にある道具の使い方を調べよう。</p> <p>◇くらしに関わるもの、製糸に関わるもの、農業にかかわるものをしっかり区分し、子どもたちが混乱しないように配慮する。</p> <p>●自分が興味をもった道具は、くらしのどんな場面で使われていたのか調べよう。</p> <p>●見学でみつけた道具についてまとめよう。</p> <p>◇カードに、教科書の観点を参考にまとめさせる。</p>
まとめる	<p>⑧⑨くらしのうつりかわり</p> <p>P. 92-P. 93 (2時間)</p>	<p>○これまで調べたことをもとに、道具年表をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯に関する道具の移り変わり ・料理に関する道具の移り変わり ・同じ役割をするその他の道具の移り変わり ・市のくらしのできごと <p>○道具年表を見て、わかったことや考えたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道具が変わるとくらしも変わる ・くらしをよくしようとする願いがあって、道具が変わってきた。 ・人々の知恵や努力でくらしが便利になった。 	<p>●豊橋P. 56、P. 58の年表のできごとと比べながら、道具年表を作る。</p> <p>◇年表の作り方の観点は、教科書を参考にする。</p> <p>●昔のくらしと今のくらしの違いを話し合う。</p> <p>●人々は、なぜ便利なくらしができるようになったかを考え、発表する。</p> <p>◇副読本P57～P58を読んで、道具が人々のくらしを大きく変えた様子を読み取らせる。</p>